

令和6年度 第2回

川西市市営住宅入居申込案内書

- 募集期間：令和6年11月11日(月)～令和6年11月20日(水)
- 抽 選 日：令和6年12月18日(水)
- 申込方法：申込書とはがき2枚を添付の封筒に入れて、郵送もしくは市営住宅管理センターへ持参してください。

※令和6年11月20日(水)までの消印有効で、令和6年11月22日(金)までに必着。余裕をもって申し込み(郵送)してください。

※申し込みは、1世帯1通に限ります。(2通以上は全て無効となります)

- 郵送にあたっては、以下の金額の切手を貼り、送付してください。

抽選番号のお知らせ、抽選結果のお知らせ(はがき)： 85円切手

申込案内書、必要書類を郵送される場合(封筒)： 110円切手



【 問い合わせ先 】 川西市営住宅管理センター

〒666-0016 川西市中央町3番2号 川西北ビル5階

電話番号 072-740-1090

目 次

	ページ
申し込みから入居まで	1
申込資格	2～3
優先枠住宅について	4
期限付き住宅について	5
申し込みの際し了承・注意していただくこと	6
募集住宅 位置図	7
募集住宅一覧表	8～9
募集住宅位置図（戸別）および間取り図	10～16
入居申込案内書 語句の説明	17
資料	18～27
【資料1】 収入基準について	
【資料2】 政令月収額の求め方（計算方法）	
【資料3】 控除額一覧表	
【資料4】 政令月収額の算出例	
【資料5】 川西市市営住宅入居申込書（記入例）	
【資料6】 はがき（記入例）	
川西市市営住宅の申し込みに関するお問い合わせ先 ...	28

申し込みから入居まで

申し込み

令和6年11月11日(月)から令和6年11月20日(水)まで
申込書の提出は郵送もしくは市営住宅管理センターへの持参とします。
郵送の場合、令和6年11月20日(水)付までの消印があり令和6年
11月22日(金)到着分までを有効とします。

抽 選

申込者が募集戸数を上回ったときは、公正な立会人の下で公開抽選のうえ
仮当選者等を決定します。公開抽選の日時は下記の通りです。
なお、抽選番号は令和6年12月上旬に各申込者にはがきにて通知しま
す。

◆公開抽選日時について

公開抽選日：令和6年12月18日(水)

抽選会場：市役所7階 大会議室

下表の通り抽選時間を設定しております。

※注意 … 入場は1世帯につき1人とさせていただきます

抽選開始時間	募集团地
10時00分	優先枠住宅（申込住宅番号 1番～5番） 滝山団地、栄花団地K棟、花屋敷団地A棟、 栄南団地2号棟、加茂桃源団地4号棟
10時20分	その他 募集住宅（申込住宅番号 6番～19番） 滝山団地、出在家団地、栄花団地K棟、花屋敷団地A棟、 栄南団地1号棟、加茂桃源団地1・2・3・4号棟

結果報告

抽選の結果（仮当選・補欠仮当選・落選）は令和6年12月27日(金)
までにはがきにて通知します。電話での問合せには対応いたしません。
抽選の結果は、令和6年12月18日(水)の公開抽選終了後ホームページ
にて公表いたします。また、公開抽選日から1週間程度、川西市営住宅管
理センターおよび市役所住宅政策課（5階5番）に掲示します。

書類審査

仮当選された方は、入居される家族全員の収入証明書(令和6年度市県民
税課税証明書等)、住民票の写し、その他必要書類を提出の上、資格審査
を受けていただき入居の可否を決定します。これらの提出日・必要書類
については、別途仮当選者に通知します。指定日までに提出がない場合
は失格となります。審査の結果は令和7年1月下旬に通知します。

入居説明会

入居者説明日：令和7年2月17日(月)

開 催 場 所：市役所2階 202号会議室

※説明会へは、指定日までに家賃と敷金（家賃の3ヵ月分）の納付、
その他、入居に必要な書類の提出が完了した方のみ参加できます

入 居

入居許可日は、令和7年3月1日(土)を予定し、別途指定します。
許可日から14日以内に全員入居していただきます。正当な理由なく入
居されない場合は、入居辞退とみなします。

申込資格

市営住宅に応募される方は、次の(1)から(6)の要件 ((2) は①か②のどちらか) をすべて満たしていることが必要です。

(1) 居住地域

市営住宅に入居申込時点で、市内在住又は市内在勤3年以上の方

・住民票や在職証明書等でその事実が確認できること

(2) 家族構成

①家族構成が夫婦または親子を主とする2人以上の世帯

※婚約者と申し込む場合は、市が指定する日までに入籍(内縁を含む)できる方

※内縁関係にある場合は、住民票で未届の夫又は未届の妻となっており、戸籍謄本でも他に婚姻関係がないことが確認できる方

※パートナーシップ宣誓書受領証の交付を受けている場合は、受領証でパートナーであることを確認できる方

②次のいずれかの条件に該当される単身世帯 (単身可の記載がある住戸のみ)

ア 満60歳以上の方 (令和6年11月20日(水)時点)

イ 1級から4級の身体障害者手帳をお持ちの方

ウ 1級から3級の精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方

エ AからB2の療育手帳をお持ちの方

オ DV (配偶者等からの暴力) 被害者

カ 生活保護受給者

キ その他 (戦傷病者、原子爆弾被爆者、海外からの引揚者、ハンセン病療養所入所者等)

※戸籍謄本・住民票等で単身であることが確認できる方

※オに関しては配偶者等からの暴力 (DV) を受けた被害者で以下のいずれかに該当する方を言います。

a 女性相談支援センターの一時保護または女性自立支援施設若しくは母子生活支援施設における一時保護または保護が終了して5年未満の方

b 裁判所の保護命令の申立てをした方で、その命令が効力を生じた日から5年未満の方

※常に介護が必要な方で、かつ、住居においてこれを受けることができず、又は受けることが困難と認められた方は申し込みできません。

(判断が困難な場合は事前はその旨をお申出ください。当選後の資格審査において、場合によっては一定書類の提出や、面接等により調査を行うことがあります)

(3) 収入条件

入居に際しては「政令月収額」の上限があります。

一般世帯の政令月収額は158,000円以下となっておりますが、具体的な金額は18ページ【資料1】に記載しておりますので、ご確認ください。

※政令月収額算出のための基礎収入は原則、前年の収入金額となります

(4) 住宅困窮理由 ※下記いずれかの生活困窮理由にあてはまる世帯

- ア 倉庫や事務所など住宅でない場所に居住している
- イ 崩壊の危険がある住宅や衛生上環境の悪い住宅に居住している
- ウ 他の世帯と同居していて生活上不便を受けている
- エ 住宅がないため、親族と同居できない
- オ 住宅の規模や設備、間取りが世帯構成にあっていない
- カ 正当な立ち退き要求を受けているが立ち退き先がない
(家賃の不払い等自己の責めに帰する場合を除く)
- キ 通勤に著しく時間がかかっている
- ク 収入に比べて著しく家賃が高い

※申し込み時に家賃がわかる資料の添付が必要です

(賃貸借契約書のコピー、通帳の引き落とし履歴 など)

- ケ その他、住宅に困窮していることが明らかと認められる

(5) 申込者本人または同居しようとする者が、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第6号に規定する暴力団員でないこと

(6) 入居許可日から14日以内に申込書記載の家族全員が入居できる方

注意

※原則として、申し込み時点の世帯構成に限る

※結婚または離婚予定の方の申し込みは、令和6年12月13日(金)までに結婚または離婚が成立された公的書類(戸籍謄本など)が提出できる方に限る

※胎児は人数に含みません

申し込み出来ない方

- (a) 公的住宅(市営・県営住宅)にお住まいの方
※市営住宅の「期限付き住宅」にお住まいの方を除く
- (b) 申込者ならびに同居者に居住の有無を問わず持家(共有持分も含む)がある場合
※令和6年12月13日(金)までに「不動産売買契約書」「登記事項証明書」等を提出し、持家の処分を確認できる方を除く
- (c) 友人等の寄合世帯
- (d) 兄弟、姉妹のみの世帯。但し、申し込み時点で過去5年以上にわたり同居されている場合は同一世帯とみなされますので申し込みが可能となります。
※5年以上の同居を証明するため事前に住民票の提出が必要です
- (e) 同居していない親族の方と世帯合体させての申し込みをされる方
- (f) 所得の申告をされていない方(申込者、同居人とも申告義務者は全て)
- (g) 市税(個人市民税、固定資産税、軽自動車税)を滞納されている方
※執行停止の処理を受けている方も含む
- (h) 婚姻していない未成年者の方

注意

※申し込み後、上記に記載している事項が判明した場合は失格となります

優先枠住宅について

下記に該当する世帯の申込者のみが優先枠住宅に申し込むことができます。

優先枠住宅に申し込まれる方は、さらに一般募集住宅の中から任意でもう1戸申し込み
できます。

なお、抽選結果の取扱いに関しては次ページに記載（「優先枠住宅申し込み時の抽選結果
取扱いについて」）しておりますので、ご確認ください。

(1) **高齢者世帯**

申込者が60歳以上で、かつ同居者のいずれもが満60歳以上または満18歳未満の方である世帯

(2) **中度以上の障がい者がいる世帯**

手帳	程度
身体障がい者手帳	1～4級
精神障がい者保健福祉手帳	1～2級
療育手帳	AまたはB1判定
障害年金	1～2級

※戦傷病者手帳をお持ちの方や原子爆弾被爆者の方は別途お問合せください。

(3) **ひとり親世帯**

20歳未満の子を扶養している母と子若しくは父と子の世帯

(4) **生活保護者世帯**

生活保護法第6条第1項に規定する被保護者世帯

(注意) 申し込み時に「生活保護受給証明書」の提出が必要です。

(5) **DV（配偶者からの暴力）被害者のいる世帯**

以下のいずれかに該当する配偶者等からの暴力を受けた被害者のいる世帯

ア 女性相談支援センターの一時保護または女性自立支援施設若しくは母子生活支援施設における一時保護または保護が終了して5年未満の方

イ 裁判所の保護命令の申立てをした方で、その命令が効力を生じた日から5年未満の方

ウ 女性相談支援センター等による「配偶者からの暴力の被害者の保護に関する証明書」が発行されている方または配偶者暴力対応機関等において「公営住宅への入居等に関する配偶者暴力被害申立受理確認書」による確認がされている方

(6) **被災者世帯**

被災市街地復興特別措置法第5条第1項第1号及び同法第21条に該当し、現に住宅に困窮している世帯 ※法律に該当する災害か判断がつかない場合はお問合せください

(7) **引揚者世帯**

海外からの引揚者で、本邦に引揚日から起算して5年未満の者がいる世帯

(8) **犯罪被害者世帯**

犯罪被害者等基本法第2条第1項に規定する犯罪等により、現に居住する住宅に引き続き居住することが困難となったことが明らかである方がいる世帯

期限付き住宅について

期限付き住宅とは、子育て世帯を支援する目的の住宅です。入居期間は許可日から10年間となります。期間経過後は退去していただく住宅です。

(1) 申込資格

2・3ページの申込資格をすべて満たし、かつ入居申し込み時点で、中学校を卒業するまでの子と同居している3人以上の世帯。

※お子様お1人でも中学生を卒業するまでの方がおられる場合は対象となります

なお、期限付き住居については、申込対象世帯が市外在住であっても「申込対象世帯の親」が川西市在住であれば申し込み可能です。

※「申込対象世帯の親」とは、申込者とその配偶者どちらの親も対象となります

申し込み可能(例) 申込対象世帯の居住地 神戸市
 申込対象世帯の親の居住地 川西市

注意

※「申し込み可能例」に記載の通り対象世帯が川西市外に居住しておられても市営住宅への申し込みは可能ですが、川西市内にお住まいの親との同居を目的とした申し込みは、世帯合体となるため申し込みできません
 (3ページ(e)の通り)

(2) 期間

入居期間は許可日から10年間(今回の募集では令和7年3月1日より10年間)の期限となります。(厳守)

【優先枠住宅申し込み時の抽選結果取扱について】

優先枠住宅と一般募集住宅の2戸に申し込みされた方の抽選結果に対する取決め事項(抽選は優先枠住宅、一般募集住宅の順で行います)

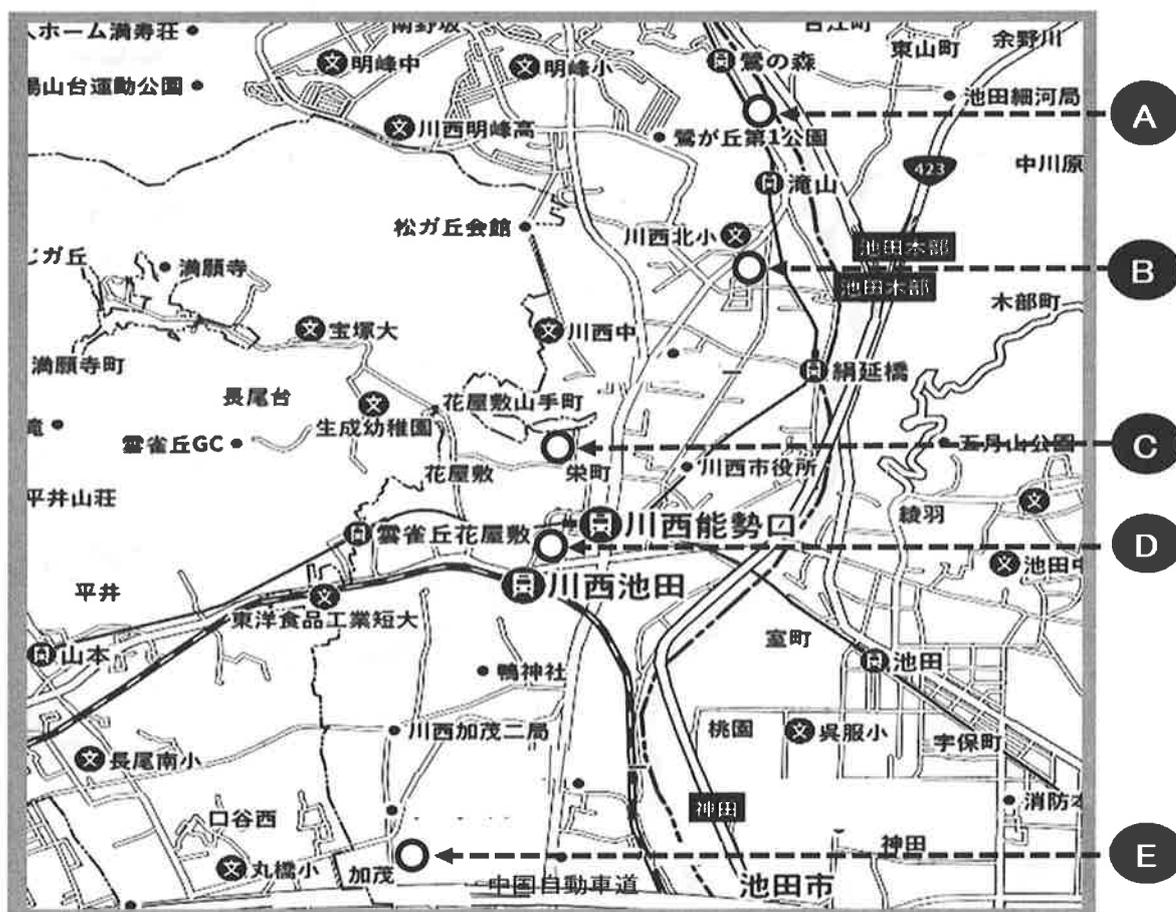
抽選結果		最終結果	取決め事項
優先枠住宅	一般募集住宅		
仮当選	—	仮当選(優先枠)	一般募集住宅の抽選への参加は出来ません。
補欠仮当選	仮当選	仮当選(一般募集)	<p>優先枠住宅の補欠仮当選は無効になります。無効になった補欠仮当選については、全ての抽選終了後に再抽選を行います。抽選時の取決め事項は次の通りです。</p> <p>①補欠仮当選 順位1位が無効となった場合、先の抽選で補欠仮当選 順位2位の方が1位に繰り上がり、順位2位の再抽選を行います</p> <p>②補欠仮当選 順位2位が無効となった場合、順位2位の再抽選を行います</p> <p>③補欠仮当選 順位1位と2位の両方が無効となった場合、両方の再抽選を行います</p>
補欠仮当選	補欠仮当選	優先枠、一般募集とも補欠仮当選	補欠仮当選が繰上げされ仮当選者になった場合、2戸の補欠仮当選のうち、先に繰上げになった住戸で決定となります。

申し込みに際し了承・注意していただくこと

下記は申し込みから入居後までについて記載しています。事前に内容を確認し、ご了承のうえお申込みください。

- (1) 申し込みは、1世帯につき1通に限ります。
(2通以上の申し込みをされた場合は、すべての申込書が無効になります)
- (2) 申し込み後の同居親族等の変更はできません。
- (3) 申込用紙（川西市市営住宅入居申込書）及び添付書類の返却はいたしません。
また、申込用紙の記載内容が事実と相違するとき、無効とする場合があります。
- (4) 抽選の後、仮当選者については、必要書類を提出していただき入居資格審査を行います。入居資格審査で、申込書内容が事実と異なるとき、もしくは当該内容が資格審査時まで継続されていないときは、失格となります。
なお、補欠仮当選になった方も同様です。
- (5) 入居しようとする住宅内部は、鍵渡し前に部屋の下見をすることはできません。
川西市営住宅管理センターにて一部写真を公開します。
- (6) 住戸内は破損の著しいものに関り修繕していますが、あくまでも以前に人が居住していた住宅ですので、新築住宅のような状態ではありません。
- (7) 市営住宅では、住みよい団地生活をおくるために、共用部分等の清掃や草刈等、ご協力いただきます。
- (8) 入居後は、家賃のほかに毎月、共益費（団地内共同施設の水道光熱費等）の負担が必要となります。
- (9) 市営住宅では、犬・猫・鳥等の動物の飼育はできません。それらを飼っている方は、入居までに誰かに譲るなどする必要があります。
- (10) 入居後は、毎年、前年の収入を申告していただきます。（毎年8月頃）
- (11) 収入が一定額以上になった場合、最大、近隣の民間住宅家賃と同等の家賃になる場合があります。
- (12) 入居される世帯以外の方を緊急連絡先として登録していただきます。
- (13) 家賃、駐車場使用料は銀行の口座振替で納めていただきます。
(指定口座より毎月5日に振替になります)

募集住宅 位置図



	申込住宅					交通手段
	申込住宅番号	団地名	間取り	用床面積	階	
A	4	滝山団地	3DK	59.30㎡	4階	能勢電鉄滝山駅より北へ徒歩5分
	18	滝山団地	3DK	59.30㎡	7階	
B	17	出在家団地	1DK	38.40㎡	4階	能勢電鉄滝山駅より南へ徒歩5分
C	1	栄花団地K棟	3DK	62.17㎡	3階	阪急川西能勢口駅より北へ徒歩7分
	12	栄花団地K棟	3DK	62.17㎡	4階	
	5	花屋敷団地A棟	2DK	50.10㎡	1階	
	19	花屋敷団地A棟	2DK	50.10㎡	3階	
	☆10・11	花屋敷団地A棟	3DK	60.24㎡	2・4階	
D	2	栄南団地2号棟	3DK	59.30㎡	6階	阪急川西能勢口駅より西へ徒歩1分
	14	栄南団地1号棟	3DK	59.30㎡	8階	
E	13	加茂桃源団地1号棟	3DK	63.00㎡	5階	阪急川西能勢口駅よりバス(62系統)加茂小学校前下車直ぐ
	★6・7	加茂桃源団地2号棟	1DK	31.50㎡	5・6階	
	15	加茂桃源団地2号棟	3DK	63.00㎡	4階	
	16	加茂桃源団地3号棟	3DK	63.00㎡	2階	
	★8・9	加茂桃源団地4号棟	1DK	31.50㎡	5・7階	
	3	加茂桃源団地4号棟	3DK	63.00㎡	7階	

※太字 = 優先枠住宅、★番号 = シルバハウジング、☆番号 = 期限付住宅、その他 = 一般募集住宅

募集住宅一覧表

◆優先枠住宅（優先枠に該当する申込者のみ申し込みができます）

申込住宅番号	世帯人数	団地名 (所在地)	建設年度・構造 間取り・面積	風呂設備 (注1)	エレベーター	小学校区 中学校区	令和6年度月額家賃 (注2)	階数
1	2人以上	栄花団地 K棟 (栄町7番13号)	平成4年度 鉄筋4階建 3DK・62.17㎡	設備付き	なし	桜が丘小 川西中	43,000円 (注3)	3階
2	2人以上	栄南団地 2号棟 (栄町27番2号)	昭和58年度 鉄筋7階建 3DK・59.30㎡	設備付き	あり ※	川西小 川西中	28,000円 (注3)	6階
3	2人以上	加茂桃源団地4号棟 (加茂4丁目8番4号)	平成6年度 鉄筋7階建 3DK・63.00㎡	設備付き	あり	加茂小 川西南中	①28,000円 ④41,700円 ②32,300円 ⑤47,700円 ③37,000円 ⑥55,000円	7階
4	2人以上	滝山団地 (滝山町20番2号)	平成4年度 鉄筋8階建 3DK・59.30㎡	設備付き	あり	川西北小 川西中	①25,300円 ④37,700円 ②29,200円 ⑤43,100円 ③33,400円 ⑥49,700円	4階
5	2人以上	花屋敷団地A棟 (花屋敷1丁目12番3号)	令和3年度 鉄筋8階建 2DK・50.10㎡	設備付き	あり	桜が丘小 川西中	①27,500円 ④40,900円 ②31,700円 ⑤46,700円 ③36,300円 ⑥53,900円	1階

※申込住宅番号2番 栄南団地2号棟のエレベーターは各階には止まりません（停止階） 1・3・6階

注意

優先枠住宅に申し込まれる方はさらに『一般募集住宅』からも1戸申し込むことができます。優先枠住宅申込資格など詳しくは4ページにてご確認ください。

※もう1戸申し込みできるのは『一般募集住宅』の住戸のみです。

『シルバーハウジング』『期限付き住宅』は対象外

◆シルバーハウジング ※単身での申し込みが可能です

申込住宅番号	世帯人数	団地名 (所在地)	建設年度・構造 間取り・面積	風呂設備 (注1)	エレベーター	小学校区 中学校区	令和6年度月額家賃 (注2)	階数
6	2人以下 (単身可)	加茂桃源団地2号棟 (加茂4丁目8番2号)	平成6年度 鉄筋7階建 1DK・31.50㎡	設備付き	あり	加茂小 川西南中	①14,000円 ④20,800円 ②16,100円 ⑤23,800円 ③18,500円 ⑥27,500円	5階
7	2人以下 (単身可)	加茂桃源団地2号棟 (加茂4丁目8番2号)	平成6年度 鉄筋7階建 1DK・31.50㎡	設備付き	あり	加茂小 川西南中	①14,000円 ④20,800円 ②16,100円 ⑤23,800円 ③18,500円 ⑥27,500円	6階
8	2人以下 (単身可)	加茂桃源団地4号棟 (加茂4丁目8番4号)	平成6年度 鉄筋7階建 1DK・31.50㎡	設備付き	あり	加茂小 川西南中	①14,000円 ④20,800円 ②16,100円 ⑤23,800円 ③18,500円 ⑥27,500円	5階
9	2人以下 (単身可)	加茂桃源団地4号棟 (加茂4丁目8番4号)	平成6年度 鉄筋7階建 1DK・31.50㎡	設備付き	あり	加茂小 川西南中	①14,000円 ④20,800円 ②16,100円 ⑤23,800円 ③18,500円 ⑥27,500円	7階

注意

シルバーハウジングは、満60歳以上の自炊が可能な程度の健康状態である方を対象とした住宅です。ただし、夫婦の場合は一方が60歳以上であれば足够了。

緊急通報システムや生活援助員による生活相談などのサービスが受けられるため、家賃や共益費のほかに、別途収入に応じてサービス費用をご負担いただきます。

また、別途、NTT電話回線契約と電話機またはFAX機が必要となります。

◆期限付き住宅（中学校を卒業するまでの子と同居している世帯が対象です）

申込住宅番号	世帯人数	団地名 (所在地)	建設年度・構造 間取り・面積	風呂設備 (注1)	エレベーター	小学校区 中学校区	令和6年度月額家賃 (注2)	階数
10	3人以上	花屋敷団地A棟 (花屋敷1丁目12番3号)	令和3年度 鉄筋8階建 3DK・60.24㎡	設備付き	あり	桜が丘小 川西中	①33,000円 ④49,200円 ②38,100円 ⑤56,200円 ③43,600円 ⑥64,800円	2階
11	3人以上	花屋敷団地A棟 (花屋敷1丁目12番3号)	令和3年度 鉄筋8階建 3DK・60.24㎡	設備付き	あり	桜が丘小 川西中	①33,000円 ④49,200円 ②38,100円 ⑤56,200円 ③43,600円 ⑥64,800円	4階

注意

期限付き住宅とは、子育て世帯を支援する目的の住宅です。

入居期間は許可日から10年間。期間経過後は退去していただく住宅です。

※詳しくは5ページにてご確認ください。

◆一般募集住宅

申込住宅番号	世帯人数	団地名 (所在地)	建設年度・構造 間取り・面積	風呂設備 (注1)	エレベーター	小学校区 中学校区	令和6年度月額家賃 (注2)	階数
12	2人以上	栄花団地 K棟 (栄町7番13号)	平成4年度 鉄筋4階建 3DK・62.17㎡	設備付き	なし	桜が丘小 川西中	43,000円 (注3)	4階
13	2人以上	加茂桃源団地1号棟 (加茂4丁目8番1号)	平成5年度 鉄筋7階建 3DK・63.00㎡	設備付き	あり	加茂小 川西南中	①27,800円 ④41,400円 ②32,100円 ⑤47,300円 ③36,700円 ⑥54,500円	5階
14	2人以上	栄南団地 1号棟 (栄町27番1号)	昭和57年度 鉄骨鉄筋11階建 3DK・59.30㎡	設備付き	あり ※	川西小 川西中	28,000円 (注3)	8階
15	2人以上	加茂桃源団地2号棟 (加茂4丁目8番2号)	平成6年度 鉄筋7階建 3DK・63.00㎡	設備付き	あり	加茂小 川西南中	①28,000円 ④41,700円 ②32,300円 ⑤47,700円 ③37,000円 ⑥55,000円	4階
16	2人以上	加茂桃源団地3号棟 (加茂4丁目8番3号)	平成2年度 鉄筋7階建 3DK・63.00㎡	設備付き	あり	加茂小 川西南中	①27,100円 ④40,400円 ②31,300円 ⑤46,200円 ③35,800円 ⑥53,300円	2階
17	2人以下 (単身可)	出在家団地 (出在家町13番32号)	平成4年度 鉄筋4階建 1DK・38.40㎡	設備付き	なし	川西北小 川西中	①16,700円 ④24,900円 ②19,300円 ⑤28,500円 ③22,100円 ⑥32,900円	4階
18	2人以上	滝山団地 (滝山町20番2号)	平成4年度 鉄筋8階建 3DK・59.30㎡	設備付き	あり	川西北小 川西中	①25,300円 ④37,700円 ②29,200円 ⑤43,100円 ③33,400円 ⑥49,700円	7階
19	2人以上	花屋敷団地A棟 (花屋敷1丁目12番3号)	令和3年度 鉄筋8階建 2DK・50.10㎡	設備付き	あり	桜が丘小 川西中	①27,500円 ④40,900円 ②31,700円 ⑤46,700円 ③36,300円 ⑥53,900円	3階

※申込住宅番号14番 栄南団地1号棟のエレベーターは各階には止まりません（停止階）1・2・4・7・10階

【家賃区分】

(単位：円)

裁量階層世帯（18ページ参照）

家賃区分	①	②	③	④	⑤	⑥
政令月額	0	104,001	123,001	139,001	158,001	186,001
	}	}	}	}	}	}
	104,000	123,000	139,000	158,000	186,000	214,000

(注1) 「設備付き」とありますが、将来までの性能を保障したものではありません。

故障した際は、修繕費用を入居者に負担していただきます。

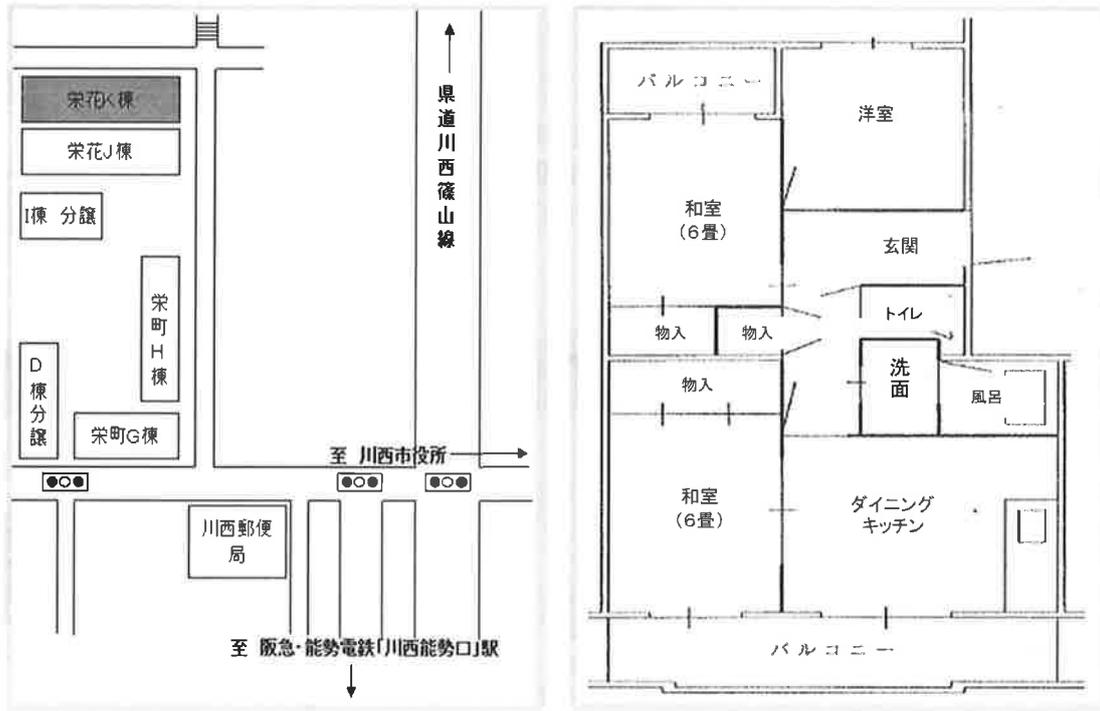
(注2) 家賃は毎年度見直されます。

(注3) 政令月額が一定の金額を超えると、割増賃料が月額家賃に加算されます。

募集住宅位置図（戸別） および間取り図

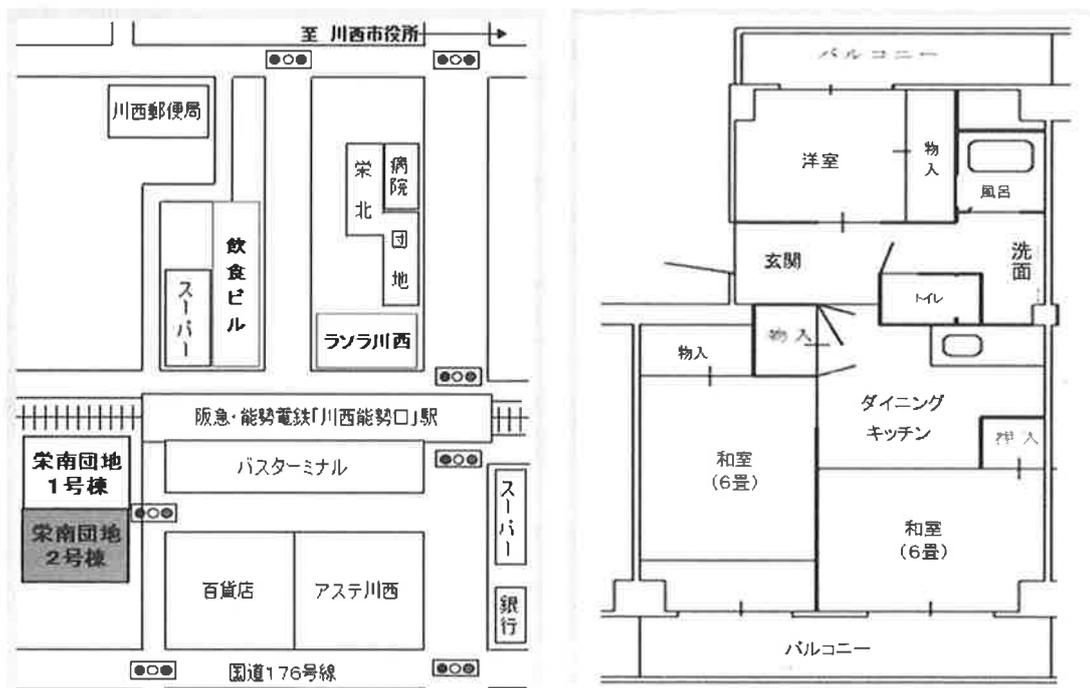
【 申込住宅番号 】 1番（3階）、12番（4階）

【 団地名・間取り 】 栄花団地K棟（3DK、62.17㎡）



【 申込住宅番号 】 2番（6階）

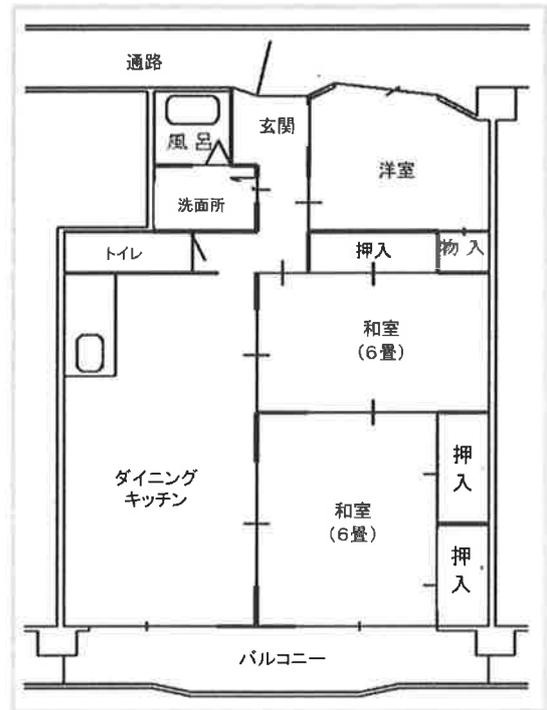
【 団地名・間取り 】 栄南団地2号棟（3DK、59.30㎡）



実際の住宅は、バルコニーの形状が異なったり、反転モデルになる場合があります。

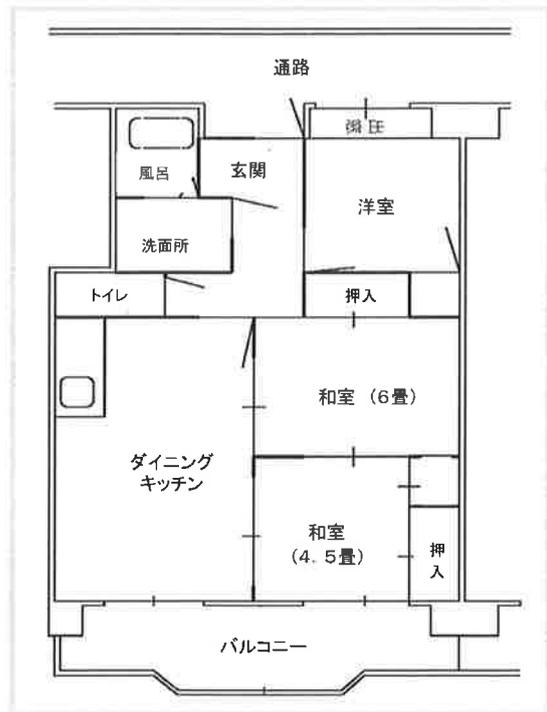
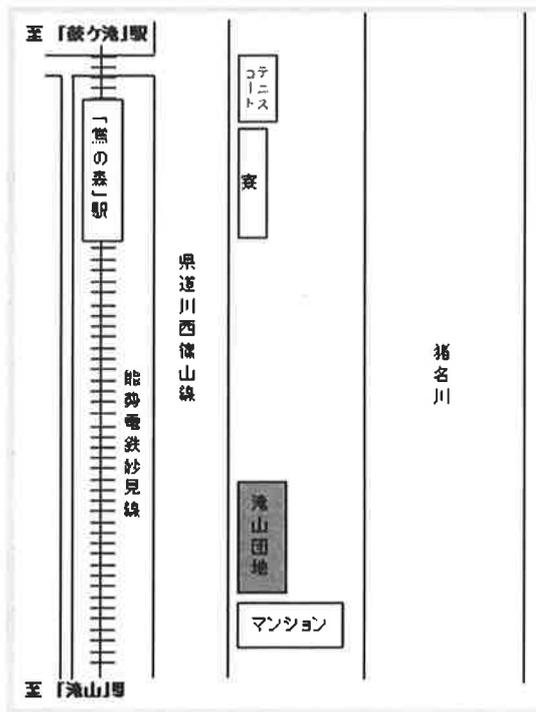
【 申込住宅番号 】 3番 (7階)

【 団地名・間取り 】 加茂桃源団地4号棟 (3DK、63.00㎡)



【 申込住宅番号 】 4番 (4階)、18番 (7階)

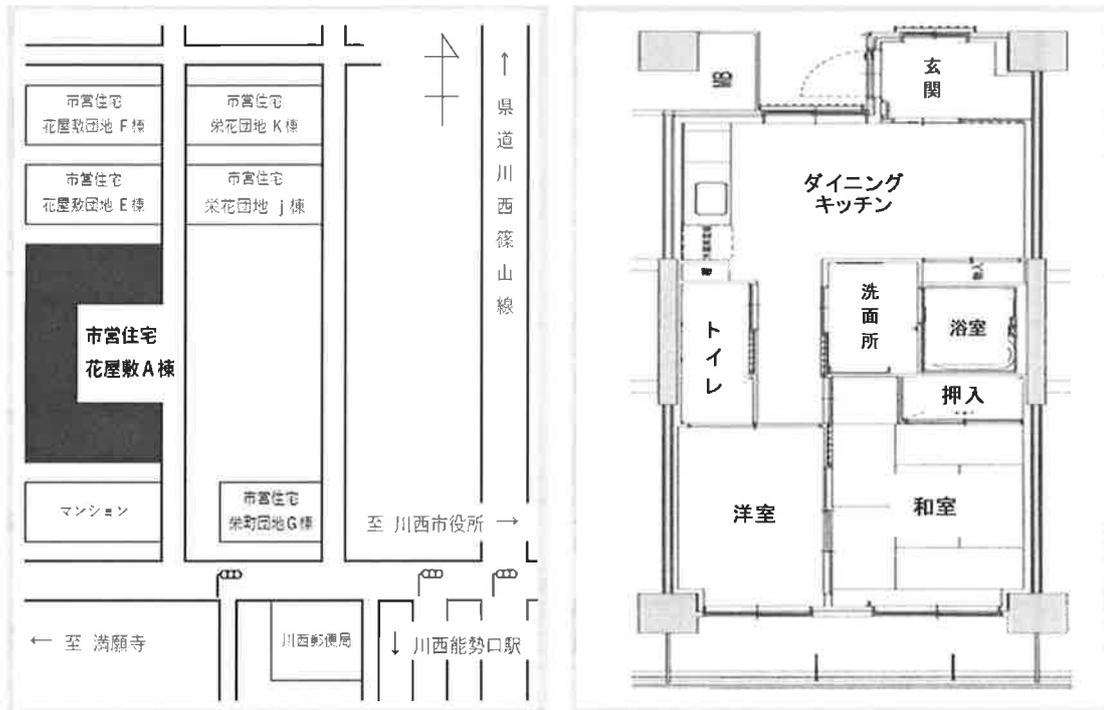
【 団地名・間取り 】 滝山団地 (3DK、59.30㎡)



実際の住宅は、バルコニーの形状が異なったり、反転モデルになる場合があります。

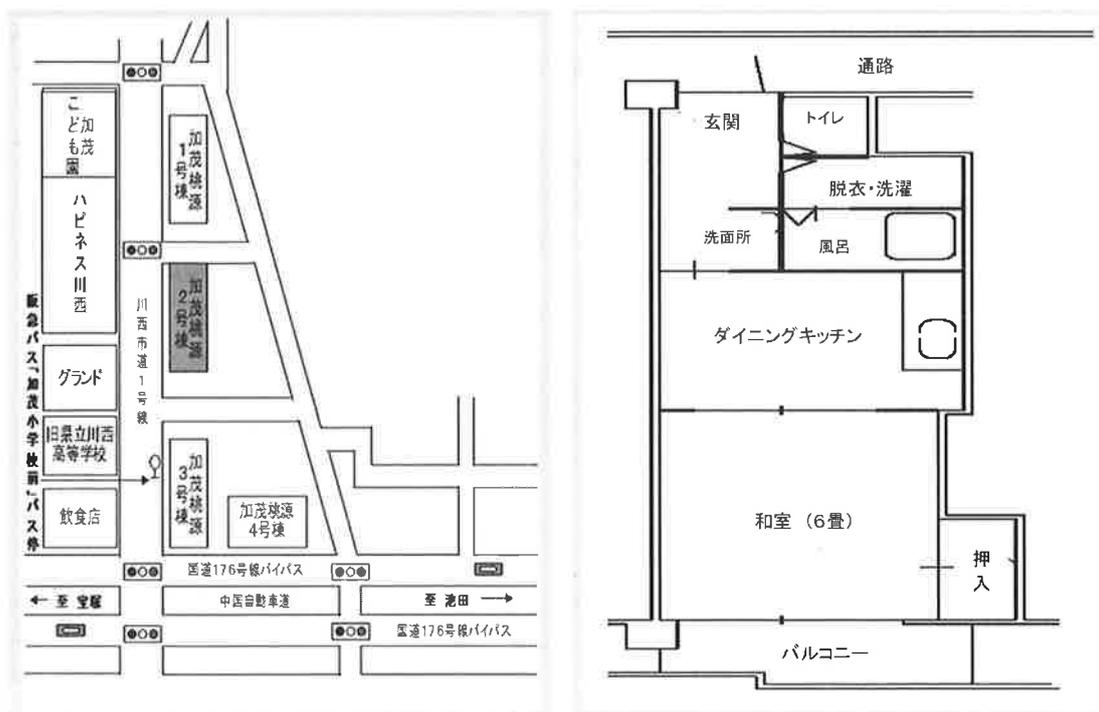
【 申込住宅番号 】 5番（1階）、19番（3階）

【 団地名・間取り 】 花屋敷団地A棟（2DK、50.10㎡）



【 申込住宅番号 】 6番（5階）、7番（6階）

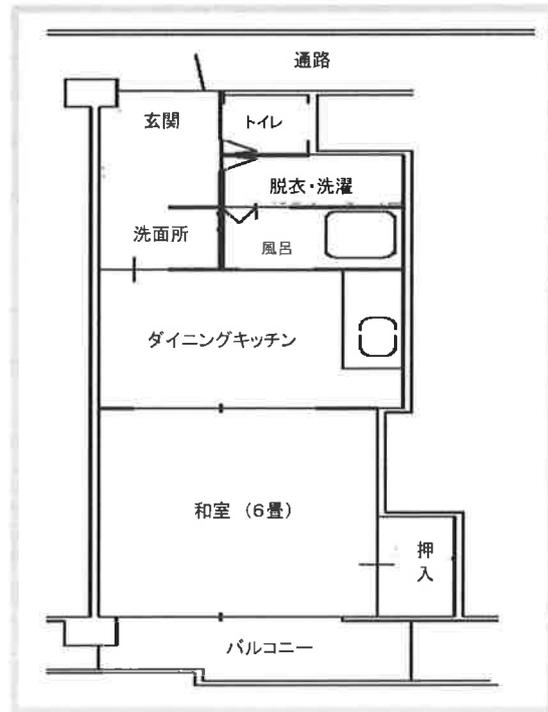
【 団地名・間取り 】 加茂桃源団地2号棟（1DK、31.50㎡）



実際の住宅は、バルコニーの形状が異なったり、反転モデルになる場合があります。

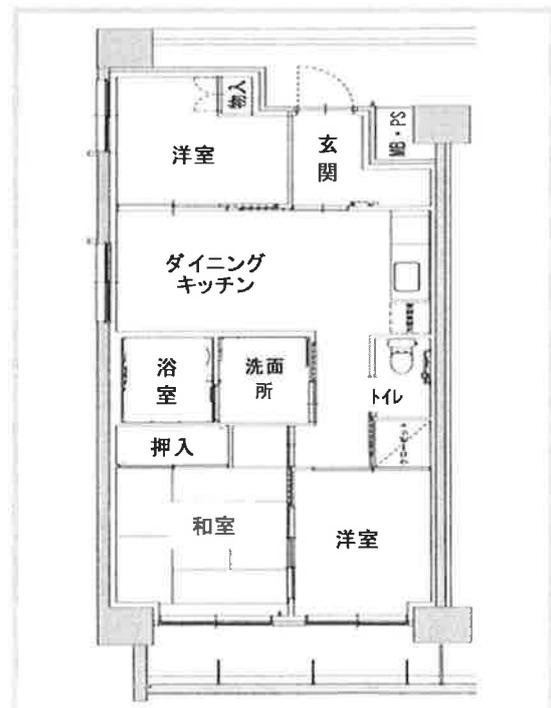
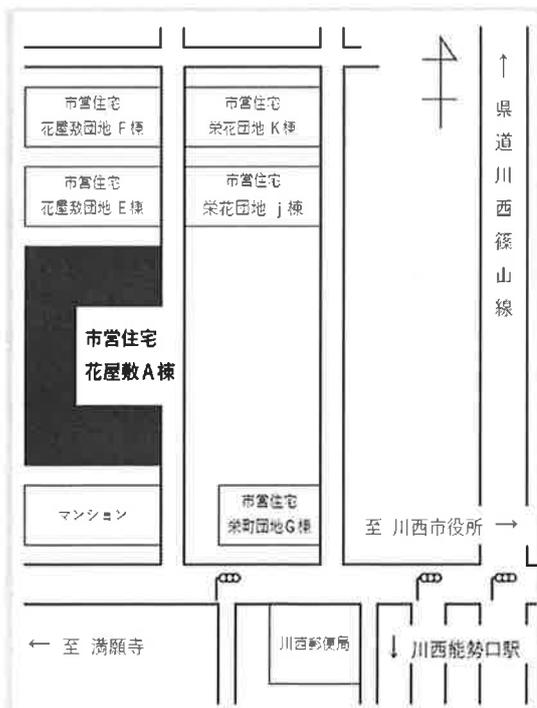
【 申込住宅番号 】 8番（5階）、9番（7階）

【 団地名・間取り 】 加茂桃源団地4号棟（1DK、31.50㎡）



【 申込住宅番号 】 10番（2階）、11番（4階）

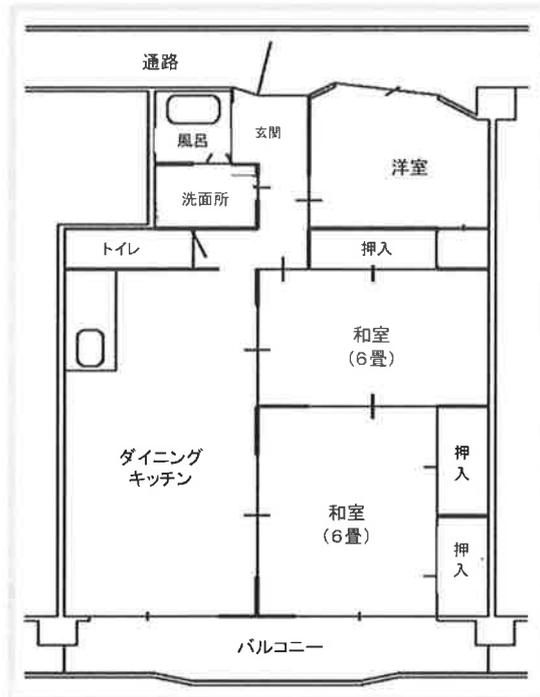
【 団地名・間取り 】 花屋敷団地A棟（3DK、60.24㎡）



実際の住宅は、バルコニーの形状が異なったり、反転モデルになる場合があります。

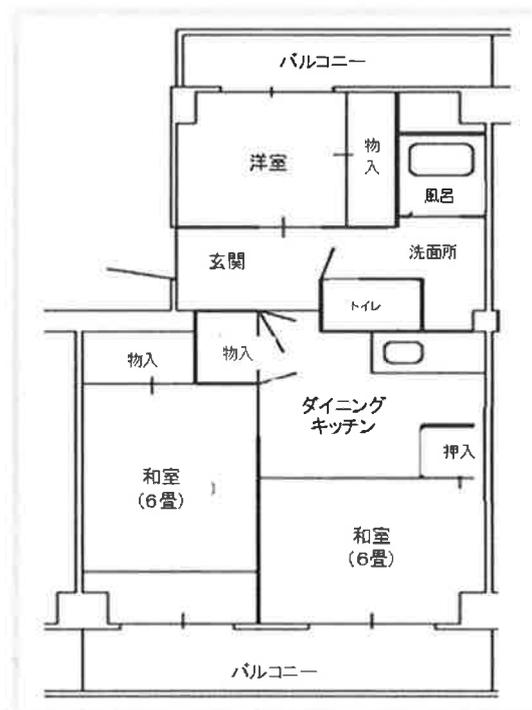
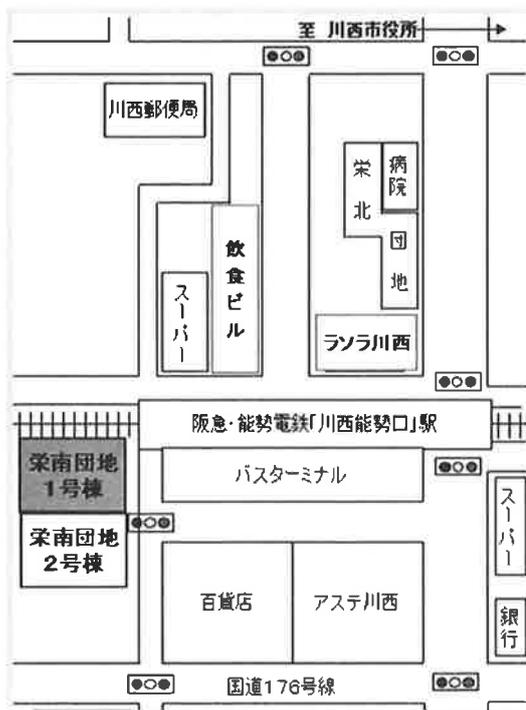
【 申込住宅番号 】 13番 (5階)

【 団地名・間取り 】 加茂桃源団地1号棟 (3DK、63.00㎡)



【 申込住宅番号 】 14番 (8階)

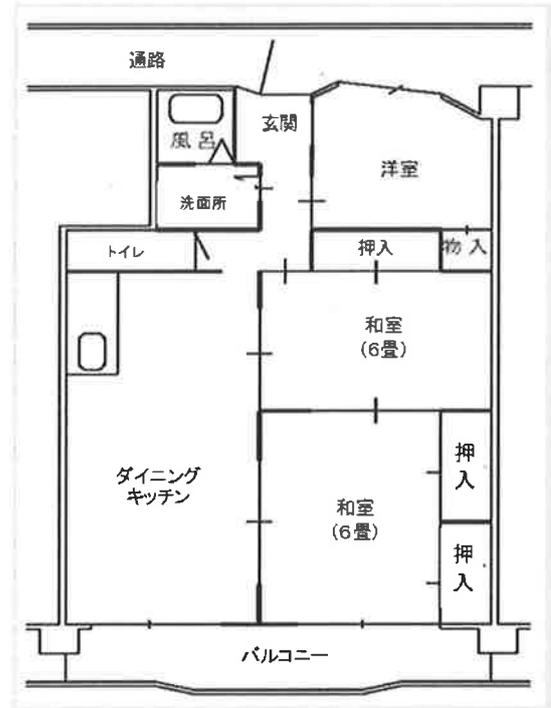
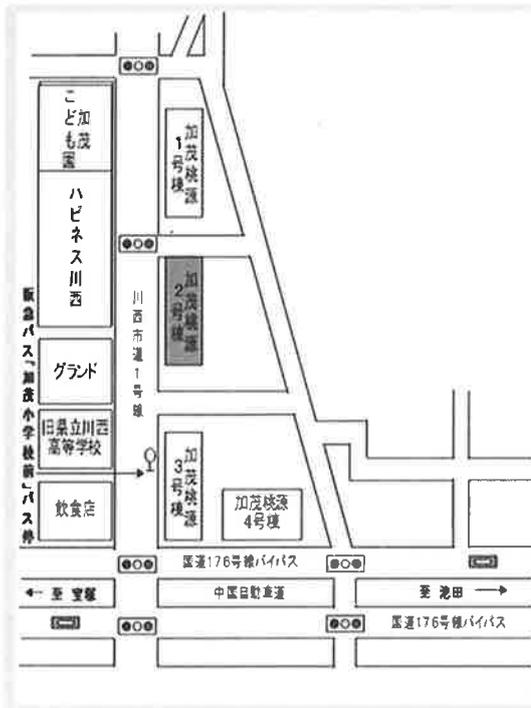
【 団地名・間取り 】 栄南団地1号棟 (3DK、59.30㎡)



実際の住宅は、バルコニーの形状が異なったり、反転モデルになる場合があります。

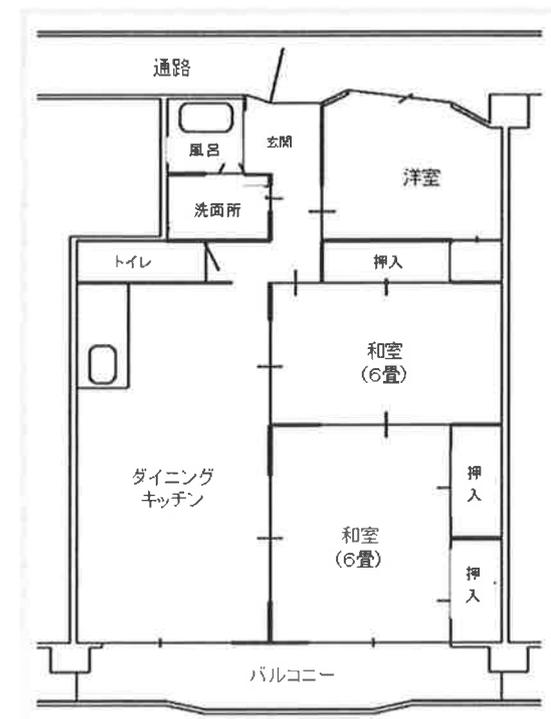
【 申込住宅番号 】 15番 (4階)

【 団地名・間取り 】 加茂桃源団地2号棟 (3DK、63.00㎡)



【 申込住宅番号 】 16番 (2階)

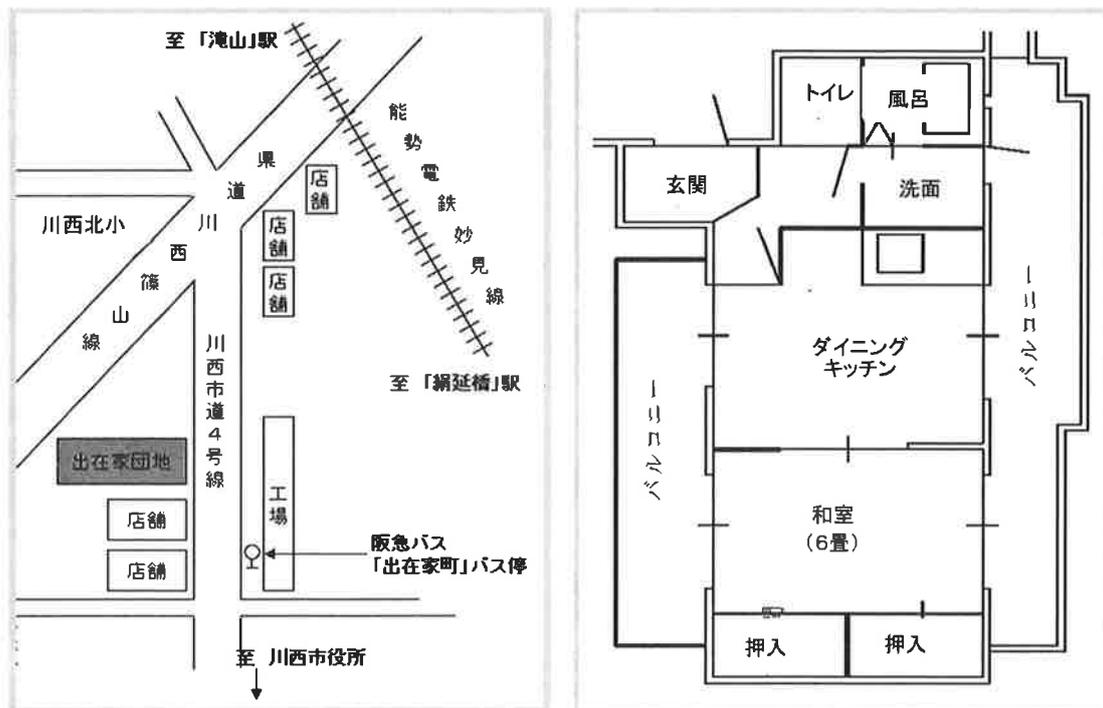
【 団地名・間取り 】 加茂桃源団地3号棟 (3DK、63.00㎡)



実際の住宅は、バルコニーの形状が異なったり、反転モデルになる場合があります。

【 申込住宅番号 】 17番 (4階)

【 団地名・間取り 】 出在家団地 (1DK、38.40㎡)



実際の住宅は、バルコニーの形状が異なったり、反転モデルになる場合があります。

入居申込案内書 語句の説明

申込案内書の記載内容には「聞きなれないことば」が多いと思われます。ここでは、それらのことばを抜き出し、説明させていただきます。

語句	語句の意味	参考
年 齢	本紙記載の年齢は「令和6年11月20日(水)時点の満年齢」です。	全文
優先枠住宅	一定の条件に該当されている方のみが応募できる住宅です。 (条件) 高齢者世帯、中度以上の障がい者がいる世帯、ひとり親世帯、生活保護者世帯、DV(配偶者からの暴力)被害者のいる世帯、被災者世帯、引揚者世帯、犯罪被害者世帯	P 4 P 8
収入基準	「政令月収額の上限金額」を定めたものです。 上限を超えている場合は応募できません。	P 1 8
裁量階層世帯	一定の条件に該当されている世帯をいいます。 ◎ 条件に該当される方は募集住宅応募時の「政令月収額の上限金額」が変わります。	P 1 8
政令月収額	下記の計算式で算出できます。 (年間総所得金額 - 控除額) ÷ 12 = 政令月収額 ◎ 24・25ページの【資料4】の記入例を参考にして計算してください。	P 19 ～ P 21
年間総収入金額	給与または年金についての収入額の合計をいいます。 給与または年金を2か所以上から受けられている場合は、各々の収入を合算した金額を用いて所得金額を算出して下さい。	P 19 ～ P 21
年間総所得金額	給与所得、年金所得、事業所得等をそれぞれの収入金額の計算式にあてはめて金額を算出してください。 年間総所得額 = 給与所得 + 年金所得 + 事業所得等 ◎ 24・25ページの【資料4】の記入例を参考にして計算してください。 ◎ 「申込書」の年間総所得金額欄に記入の際は上記で該当する所得(給与、年金、事業)を別々に記入してください。	P 19 ～ P 21

収入基準について

1. 入居収入基準

政令月収額が158,000円以下の方が申し込みできます。

また、裁量階層世帯（下記の表に該当する世帯）の政令月収額は下記の表の通りです。

該当世帯		該当要件	政令月収額								
裁量階層世帯	高齢者世帯	下記、①②の両方に該当する世帯 ① 申込者が満60歳以上 ② 申込者を除く入居予定の方のいずれもが満60歳以上 又は満18歳未満の方である世帯	214,000円 以下								
	障がい者世帯	入居する方の中に①～③に該当する方がいる世帯 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>手帳</th> <th>程度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①身体障がい者手帳</td> <td>1～4級</td> </tr> <tr> <td>②精神障がい者保険福祉手帳</td> <td>1～3級</td> </tr> <tr> <td>③療育手帳</td> <td>A～B 2判定</td> </tr> </tbody> </table>		手帳	程度	①身体障がい者手帳	1～4級	②精神障がい者保険福祉手帳	1～3級	③療育手帳	A～B 2判定
	手帳	程度									
	①身体障がい者手帳	1～4級									
	②精神障がい者保険福祉手帳	1～3級									
	③療育手帳	A～B 2判定									
	子育て世帯	中学校を卒業するまでの子供がいる世帯									
	若年世帯	合計年齢が80歳未満の夫婦世帯（婚姻の届け出をしていないが事実上婚姻関係と同様の事情のある者。その他婚姻の予定者を含む）									
ひとり親世帯	配偶者（内縁関係を含む）のない方で、かつ、同居者に扶養親族である18歳未満の子がいる世帯										
戦傷病者世帯	入居する方の中に戦傷病者手帳の交付を受け、恩給法の別表第1号表の2の特別項症から第6項症まで又は、同法別表第1号表の3の第1款症の障がいのある方がいる世帯										
被爆者世帯	入居する方の中に原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律第11条第1項の規定により厚生労働大臣の認定を受けている方がいる世帯										
引揚者世帯	入居する方の中に海外からの引揚者（厚生労働大臣が証明した方）で日本に引き揚げ日から5年未満の方がいる世帯										
ハンセン病療養所入所者等世帯	ハンセン病療養所入所者等に対する補償金の支給に関する法律第2条に規定するハンセン病療養所入所者等、に該当する方がいる世帯										
上記以外の一般世帯			158,000円 以下								

※年齢は令和6年11月20日(水)時点の満年齢です

政令月収額の求め方（計算方法）

[計算の順序]

- (1) 収入の種類別に所得金額を計算する
- (2) 各自の総所得金額を計算する
- (3) 収入のある人の総所得金額を合算し、世帯の総所得金額を計算する
- (4) 世帯の総所得金額から控除額を差し引き 1 2 で割って政令月収額を計算する

1. 種類別所得金額の計算

(1) 給与所得の場合

年間総収入額を計算してから、年間給与所得金額を計算します。

2人以上の所得者がいる場合は、それぞれ計算し、合算してください。

◆年間総収入額の計算

令和5年分の源泉徴収票の支払金額欄の金額

※仕事を始めた時期が下記に該当する場合は、下記の計算により算出された金額

円

仕事を始めた時期	計算の仕方
現在の勤務先に令和5年1月2日以後に就職し、 現在までに1年以上勤務している方	勤務した翌月から12か月分の総収入額
現在の勤務先に就職してから1年にならない方	勤務翌月から申込月の前月までの総収入金額をもとに計算した推定金額 $\frac{\text{勤務した翌月から申込月の前月までの総収入額} - \text{賞与}}{\text{勤務した翌月から申込月の前月までの月数}} \times 12 + \text{賞与}$

◆年間給与所得金額の計算

年間総収入(支払)金額	給与所得金額の算出式
551,000 円未満	給与所得金額 = 「0」 円
551,000 円以上～ 1,619,000 円未満	支払金額 - 550,000 円 = 給与所得金額
1,619,000 円以上～ 1,620,000 円未満	給与所得金額 = 「1,069,000」 円
1,620,000 円以上～ 1,622,000 円未満	給与所得金額 = 「1,070,000」 円
1,622,000 円以上～ 1,624,000 円未満	給与所得金額 = 「1,072,000」 円
1,624,000 円以上～ 1,628,000 円未満	給与所得金額 = 「1,074,000」 円
1,628,000 円以上 } 1,800,000 円未満	次のとおり端数整理します (ア) 支払金額 ÷ 4,000 で算出した答の小数点以下を切り捨てる (イ) 上の (ア) で算出した数値に 4,000 を掛ける (ウ) 次に (イ) で算出した金額を右の算出式に当てはめる
1,800,000 円以上 } 3,600,000 円未満	
3,600,000 円以上 } 6,600,000 円未満	左の通り端数整理した支払金額 } × 0.6 + 100,000 円 = 給与所得金額 左の通り端数整理した支払金額 } × 0.7 - 80,000 円 = 給与所得金額 左の通り端数整理した支払金額 } × 0.8 - 440,000 円 = 給与所得金額
6,600,000 円以上～ 8,500,000 円以下	

円

(2) 年金所得の場合

年間総収入額を計算してから、年間年金所得金額を計算します。

2人以上の所得者がいる場合は、それぞれ計算し、合算してください。

◆年間総収入額の計算

年金の受給期間	計算の仕方
① 引き続き1年以上年金を支給されている方	令和5年分の源泉徴収票の支払金額欄の金額
② 年金を受給されてから1年に満たない方	年金証書の支払い年金額

円

◆年間年金所得金額の計算

	収入金額	年金所得金額の算出式
65歳以上 の方	1,100,000円以下	年金所得金額 = 「0」円
	1,100,001円以上～3,300,000円未満	収入金額 - 1,100,000円 = 年金所得金額
	3,300,000円以上～4,100,000円未満	収入金額 × 0.75 - 275,000円 = 年金所得金額
	4,100,000円以上～7,700,000円未満	収入金額 × 0.85 - 685,000円 = 年金所得金額
65歳未満 の方	600,000円以下	年金所得金額 = 「0」円
	600,001円以上～1,300,000円未満	収入金額 - 600,000円 = 年金所得金額
	1,300,000円以上～4,100,000円未満	収入金額 × 0.75 - 275,000円 = 年金所得金額
	4,100,000円以上～7,700,000円未満	収入金額 × 0.85 - 685,000円 = 年金所得金額

円

(3) 事業による所得の場合

下表により年間所得金額を計算します。

2人以上の所得者がいる場合は、それぞれ計算し、合算してください。

◆年間総収入額の計算

令和5年分の年間所得金額（令和5年分の所得税確定申告書控えの所得金額）

※事業を始めた時期が下記に該当する場合は、下記の計算により算出された金額

	円
--	---

事業を始めた時期	計算の仕方
① 令和5年1月2日以後に現在の事業を始めて1年以上勤務している方	事業を始めた翌月から12か月の所得金額 計算式：12か月の合計収入金額 - 必要経費
② 現在の事業を始めてから、まだ1年にならない方	事業を始めた翌月から申込月の前月までの総収入金額をもとに計算した推定金額 <u>勤務した翌月から申込月の前月までの総所得金額</u> × 12 事業を始めた翌月から申込月の前月までの月数

2. 各自の総所得金額を計算（入居者全員分を計上）

総所得金額 = 給与所得 + 年金所得 + 事業所得等

（各自の総所得金額を計算してください）

3. 収入のある人の総所得金額を合算し、世帯の総所得金額を計算

本人の総所得金額	+	家族の総所得金額	=	世帯の総所得金額

4. 世帯の総所得金額から控除額を差し引き、12で割って政令月収額を計算

※控除対象の詳細説明については22・23ページ【資料3】に記載しておりますので、ご確認のうえ控除額を入力してください。

控除対象	控除額
1. 同居親族	38万円 × 人 円
2. 同居しない扶養親族	38万円 × 人 円
3. 老人扶養親族	10万円 × 人 円
4. 特定扶養親族	25万円 × 人 円
5-① 特別障がい者	40万円 × 人 円
5-② 障がい者	27万円 × 人 円
6. 寡婦	27万円 × 人 円
7. ひとり親	35万円 × 人 円
8. 給与所得者	10万円 × 人 円
9. 公的年金等所得者	10万円 × 人 円
控除額の合計	円

世帯の総所得金額	-	控除総合計金額	}	÷ 12 =	政令月収額

控除額一覧表

控除対象		範囲	控除額
1. 同居親族		申込住宅に同居する申し込み本人以外の方	38万円
2. 同居しない扶養親族		申込住宅に同居しないが所得税法上、扶養親族である方	38万円
3. 老人扶養親族		扶養親族及び控除対象配偶者のうち70歳以上の方	10万円
4. 特定扶養親族		16歳以上23歳未満の扶養親族	25万円
5. 障がい者	①特別 障がい者	次の(1)～(8)のいずれかに当てはまる方。 (申込者又は上記1・2の対象者) (1) 精神上的の障害により事理を弁識する能力を欠く常況にある方（これに該当する人は特別障害者になります） (2) 療育手帳をお持ちの方 （このうち重度(A判定)の方は特別障害者になります） (3) 精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方 （このうち1級の方は特別障害者になります） (4) 身体障害者手帳をお持ちの方 （このうち1級、2級の方は特別障害者になります） (5) 満65歳以上の人で、その障害の程度が(1)、(2)又は(4)に掲げる人に準ずるものとして市町村長等や福祉事務所長の認定を受けている方 (6) 戦傷病者手帳の交付を受けている方 （このうち障害の程度が恩給法に定める特別項症から第3項症までの方は、特別障害者となります） (7) 原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律の規定により厚生労働大臣の認定を受けている方 （これに該当する人は特別障害者になります） (8) その年の12月31日の現況で引続き6ヶ月以上にわたって身体の障害により寝たきりの状態で、複雑な介護を必要とする方 （これに該当する人は特別障害者になります）	40万円 ②「障がい者」との重複控除はできません
	②障がい者		27万円 ①「特別障がい者」との重複控除はできません

控除対象	範囲	控除額
6. 寡 婦	<p>寡婦とは、原則としてその年の12月31日の現況で、「ひとり親」に該当せず、次のいずれかに当てはまる人です。納税者と事実上婚姻関係と同様の事情にあると認められる一定の人がいる場合は対象となりません。</p> <p>① 夫と離婚した後婚姻をしておらず、扶養親族がいる人で、合計所得金額が500万円以下の人</p> <p>② 夫と死別した後婚姻をしていない人または夫の生死が明らかでない一定の人で、合計所得金額が500万円以下の人。なお、この場合は扶養親族の要件はありません。</p> <p>(注) 夫とは民法上の婚姻関係にある者をいいます</p>	27万円
7. ひとり親	<p>ひとり親とは、原則としてその年の12月31日の現況で、婚姻をしていないことまたは、配偶者の生死の明らかでない一定の人のうち、次の三つの要件のすべてに当てはまる人です。</p> <p>① その人と事実上婚姻関係と同様の事情にあると認められる一定の人がいないこと</p> <p>② 生計を一にする子がいること この場合の子は、その年分の総所得金額等が48万円以下で、他の人の同一生計配偶者や扶養親族になっていない人に限られます。</p> <p>③ 合計所得金額が500万円以下であること</p>	35万円
8. 給与所得者 9. 公的年金等所得者	<p>申込者本人または同居親族で過去1年間において給与所得又は公的年金等に係る雑所得を有する者（その者の所得等の金額が10万円未満である場合には、その金額）</p>	10万円 1～7と重複して控除できません

※ 2、3、5～7の控除は、所得税法上認定されている方に限ります

※ 4の控除は、公営住宅法施行令第1条第3号二に規定する扶養親族の方をいい、所得税法上の「特定扶養親族」とは異なります。

※ 年齢は令和6年11月20日(水)現在の満年齢です

※ 控除額は該当者1人についての額です

※ 8、9の控除は、収入種別や収入金額により異なります

【例1】 給与収入のみの方の『給与所得者控除額』

「給与収入」160万円の方の「所得金額」は105万円 「控除額」は10万円

【例2】 年齢が66歳の方で、年金収入のみの方の『公的年金等所得者控除額』

「年金収入」115万円の方の「所得金額」は5万円 「控除額」は5万円

【例3】 年齢が66歳の方で、給与収入と年金収入どちらも有る方の控除額

給与所得者または公的年金等所得者控除は、所得が10万円以上の方については10万円。10万円未満の方についてはその所得金額を控除します。

【例4】 入居者のうち複数の方が「給与収入」や「年金収入」が有る場合、個々に控除を受けることができます。【例1】【例2】【例3】に照らして控除金額を算出して

ください

政令月収額の算出例

【 年金収入の方の例 】

本人 73 歳、妻 70 歳の 2 人世帯の場合

- ① 年金収入額を確認（令和 5 年分の「源泉徴収票」の支払金額や令和 6 年度「課税証明書」の年金収入欄の金額）
- ② 年金収入額から所得金額を掲載

例	年金収入額
本人(73歳)	2,250,000円
妻(70歳)	950,000円



右の表にあてはめて計算

例	年金所得額
本人(73歳)	1,150,000円
妻(70歳)	0円
計	1,150,000円

	収入金額	算出式
65歳以上	1,100,000円以下	0円とする
	1,100,001円以上～3,300,000円未満	収入金額 - 1,100,000円
	3,300,000円以上～4,100,000円未満	収入金額 × 0.75 - 275,000円
	4,100,000円以上～7,700,000円未満	収入金額 × 0.85 - 685,000円
65歳未満	600,000円以下	0円とする
	600,001円以上～1,300,000円未満	収入金額 - 600,000円
	1,300,000円以上～4,100,000円未満	収入金額 × 0.75 - 275,000円
	4,100,000円以上～7,700,000円未満	収入金額 × 0.85 - 685,000円

- ③ 控除額を計算

控除対象	控除額
1. 同居親族	38万円 × 1人 380,000円
2. 同居しない扶養家族	38万円 × 人 円
3. 老人扶養親族	10万円 × 1人 100,000円
4. 特定扶養親族	25万円 × 人 円
5 - ① 特別障がい者	40万円 × 人 円
5 - ② 障がい者	27万円 × 人 円
6. 寡婦	27万円 × 人 円
7. ひとり親	35万円 × 人 円
8. 給与所得者	10万円 × 人 円
9. 公的年金等所得者	10万円 × 1人 100,000円
控除額の合計	580,000円

- ④ 世帯月収額より世帯政令月収額を計算

政令月収額：47,500円

【 年間所得金額の合計 - 控除額の合計 】 ÷ 12 = 政令月収額

【 1,150,000円 - 580,000円 】 ÷ 12 = 47,500円 (小数点以下切捨)

【給料所得の方の例】

本人45歳、妻45歳、子供17歳、15歳の4人家族で申し込み

本人は令和元年8月1日より現在の会社に勤務。妻は3年前よりアルバイトにて勤務。

子供は2人とも学生で無職（アルバイト収入なし）

① 本人、妻とも令和5年度給与の源泉徴収票の金額をもって計算

② 給料収入額から所得金額を計算

例	給料収入額	年間総収入（支払）金額	給与所得金額の算出式
本人（45歳）	4,400,000円	551,000円未満	給与所得金額 = 「0」円
妻（45歳）	700,000円	551,000円以上～1,619,000円未満	支払金額 - 550,000円 = 給与所得金額
		1,619,000円以上～1,620,000円未満	給与所得金額 = 「1,069,000」円
		1,620,000円以上～1,622,000円未満	給与所得金額 = 「1,070,000」円
		1,622,000円以上～1,624,000円未満	給与所得金額 = 「1,072,000」円
		1,624,000円以上～1,628,000円未満	給与所得金額 = 「1,074,000」円
		1,628,000円以上	次の通り端数整理します。 ア) 支払金額 ÷ 4,000 で算出した答の小数点以下を切り捨てる イ) 上のア) で算出した数値に4,000を掛ける ウ) 次にイ) で算出した金額を右の算出式に当てはめる
		1,800,000円未満	
		1,800,000円以上	左の通り端数整理した支払金額 } × 0.7 - 80,000円 = 給与所得金額
		3,600,000円未満	
		3,600,000円以上	支払金額 × 0.9 - 1,100,000円 = 給与所得金額
		6,600,000円未満	
		6,600,000円以上～8,500,000円以下	支払金額 × 0.9 - 1,100,000円 = 給与所得金額



右の表に当てはめて計算

例	給料所得額
本人（45歳）	3,080,000円
妻（45歳）	150,000円
計	3,230,000円

③ 控除額を計算

控除対象	控除額
1. 同居親族	38万円 × 3人 1,140,000円
2. 同居しない扶養家族	38万円 × 人 円
3. 老人扶養親族	10万円 × 人 円
4. 特定扶養親族	25万円 × 1人 250,000円
5-① 特別障がい者	40万円 × 人 円
5-② 障がい者	27万円 × 人 円
6. 寡婦	27万円 × 人 円
7. ひとり親	35万円 × 人 円
8. 給与所得者	10万円 × 2人 200,000円
9. 公的年金等所得者	10万円 × 人 円
控除額の合計	1,590,000円

④ 世帯月収額より世帯政令月収額を計算

政令月収額：136,666円

【年間所得金額の合計 - 控除額の合計】 ÷ 12 = 政令月収額

【3,230,000円 - 1,590,000円】 ÷ 12 = 136,666円（小数点以下切捨）

【資料5】

令和6年度第2回 川西市市営住宅入居申込書（記入例）

川西市長宛

令和 年 月 日

私は川西市市営住宅の入居申し込みをします。なお、入居申し込みの資格審査のために住民票・所得・市税等納付状況等の調査を行うことを承諾するとともに、この申込書の記載内容が事実と相違するときは申し込みを無効とされても異議ありません。

申込者	フリガナ	カワニシ	イチロウ	申込案内書の7～16ページを参考に、申込区分にあつ応募住宅を1つ記入してください。										申込住宅	3
	氏名	川西 一郎											申込住宅1～5番の方は12～19番からもう1戸申し込みできます		
	現住所	電話番号(固定)	072-740-1090				電話番号(携帯)								
		(〒666-0016) 川西市中央		申込住宅が「優先枠住宅番号1～5番」の方は12～19番から、もう1戸申し込みすることができます。(任意)											
勤務先名称												申込住宅	18		
勤務先所在地	(〒 -)											2つ目			
申込世帯区分	下記の世帯項目で該当するもの全てに○を付けてください。 ※参考資料/「川西市市営住宅入居申込案内書」の4ページ、18ページ (備考) 1. 『障がい者がある』に○をつけられた方は「手帳名」「程度(級)」も必ず記入してください 2. 『生活保護者』に○をつけられた方は、「入居申込書」提出時に「生活保護受給証明書」も提出してください														
	高齢者	障がい者がある	手帳名	生活保護者	子育て	ひとり親	若年	DV被害者	被災者	犯罪被害者	戦傷病者	被爆者	引揚者	ハンセン病療養所入所者など	
入居しようとする者	フリガナ	氏名	続柄	生年月日	年齢	性別	職業	持家	所得の種類	年間総収入金額	年間総所得金額	この欄には記載しないでください			
	カワニシ	イチロウ	本人	昭・平・令 25年1月1日	74	男	有 無	有 無	給与 年金 事業	1,600,000円 1,000,000円 円	1,050,000円 0円 円	円	円	円	
	カワニシ	ハナコ		昭・平・令 26年1月1日	73	女	有 無	有 無	給与 年金 事業	1,150,000円 円 円	50,000円 円 円	円	円	円	
				昭・平・令			有 無	有 無	給与 年金	円 円	円 円	円	円	円	
				昭・平						円	円	円	円	円	
				昭・平						円	円	円	円	円	
【記入上の注意点】 所得の種類は「給与」「年金」「事業」に別々に記入してください。 まとめて記入すると所得金額、控除金額が変わりますので必ず分けてください。 ※年間総所得金額は、申込案内書19～25ページを参考にしてください。															
入居しない扶養親族	有・無	氏名	続柄	年齢	合計	3,750,000円	1,100,000円								
住宅困窮理由(該当するものに○してください)	住宅以外の場所に居住	・崩壊の危険がある住宅 ・衛生環境が悪い住宅 ※具体的に書いて下さい		他の世帯と同居 ※同居者との関係記入	住宅の規模や設備、間取りが合っていない	立ち退き要求を受けている (立退期限) 令和 年 月	家賃が高い ※現状家賃記入	60,000円	その他 下記内容を書いてください						

応募資格審査に関係しますので、必ず内容確認のうえ該当項目全てに○を付けてください。

入居される方、全員記入してください。申込後の変更・追加は認められません。

該当する項目を必ず1つ以上「○」してください。複数回答可

※下記の点線枠内は記入しないでください。

控除額	同居親族(本人を除く) 1人:38万	同居しない扶養親族 1人:38万	老人扶養 1人:10万	特定扶養親族 1人:25万	特別障がい 1人:4万	申し込み時に家賃がわかる資料の添付が必要です (賃貸借契約書のコピー、通帳の引き落とし履歴 など) 生活保護世帯の方は、ご自身が負担されている金額を記入願います。						
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	万円	
政令月収額の算出	年間総所得金額の合計					控除額の合計					政令月収額	抽選番号
(円 - 円) ÷ 12か月 = 円												

※ご提出いただきました「川西市市営住宅入居申込書」「各種証明書」の返却は行いませんので、予めご了承ください。

はがき（記入例）

- 下のはがきは、申込者に送りますので、住所は詳しく正確に記入してください
- はがきは2枚あります。（抽選番号通知用・抽選結果通知用）

はがき2枚とも85円
切手を貼ってください

郵便はがき

85円

切手を必ず
貼って下さい

6 6 6 0 0 1 6

記入箇所は3ヶ所あります。
（郵便番号・住所・申込者氏名）

川西市中央町3 - 2川西北ビル

（申込者氏名） 川 西 一 郎

《返送先》

川西市営住宅管理センター

申込に必要なもの

1. 川西市市営住宅入居申込書
2. はがき2枚（抽選番号通知用と抽選結果通知用）
3. その他 添付書類（必要な方のみ）
生活保護受給証明書…生活保護受給中の方
家賃がわかる資料…住宅困窮理由で家賃が高いを選んだ方

【 川西市市営住宅の申し込みに関するお問い合わせ先 】



住 所	川西市中央町3-2 川西北ビル5階
電話番号	(072) 740-1090
営業時間	月曜～金曜 9:00～19:00 (年末年始・祝日除く)
注 意	当センター入居ビル(川西北ビル)には駐車場・駐輪場 はございませんので、市役所駐車場・駐輪場をご利用願 います